Course r	un	nber	U-L	AS60 100	001 LJ17								
Course title (and cours title in English)	1877.074.46 . 川以水児1見(入:				s :Coo	ol	name and d	Instructor's name, job title, and department of affiliation		Institute for Liberal Arts and Sciences Professor,OKUMOTO YUTAKA Graduate School of Agriculture Professor,ISAGI YUUJI Graduate School of Agriculture Professor,ADACHI YOSHIHIRO			
Group	Inte	terdisciplinary Sciences				Field(Classification)			Inter	nterdisciplinary Sciences			
Language of instruction		Japane	ese			Old group				Number of credits 2		2	
Number of weekly time blocks		1		I CIASS SIVIE -		ecture Face-to-face cou		ırse)	Year/semesters		2024 • Second semester		
Days and periods		Wed.5					All students		Eligible students		For all majors		
[Overvies	11 9	nd ni	Irnoco	of the c	OUTC	<u></u>							

人類が生存のために利用している地球環境を身近な食べ物のレベルから俯瞰してみる。人類が水や 土地を食糧生産の為に浪費すれば自然環境破壊に直結する。水や土地を増やさずに100億人に増加 した人口を養うために砂漠や海上で農業生産を行うことは、地球上の面積をさらに食糧生産のため に収奪する愚行かもしれない。地球環境と人類との適切な距離感とは、地球環境が許容できる食糧 生産が担うべきコストを理解する上で極めて重要である。この点について個人的、社会的に様々な |視点があることに理解する。

[Course objectives]

食料生産・地球環境・社会体制が密接に連動していることを理解し、地球環境と人類との関係改善 について具体的な解決方針を設計する。

[Course schedule and contents)]

- 導入 講義の目的ならびに進め方を説明し、地球環境と人類との関係構築の歴史を概説する。
- 2,3 野生の動植物の家畜化・栽培化 2回 農耕・牧畜の起源が人間社会に及ぼした影響を紹介する
- 4.5 地球環境と品種 2 回 品種育成の過去・現在・未来と育成される品種と環境との関わりを論じる
- 生物多様性創出のメカニズム
- 7,8 環境変動と生物多様性の危機
- 生物多様性の保全
- 食と貧困 砂糖にみる「南北問題」の起源 1 0
- 世界戦争と食資源開発 大豆にみる20世紀食糧戦 1 1
- 食と差別 肉食と屠畜の社会史 1 2
- 1 3 「下肥」と都市近郊農業 屎尿の比較環境史
- 1 4 パネルディスカッション 担当3教員による討議への学生参加

	rea	ran	IIIran	nents
Ou	130	теч	un en	ICI ILO

None

Continue to 統合科学 : 地球環境と人類とのバランス(2)

統合科学 :地球環境と人類とのバランス(2)
[Evaluation methods and policy]
食料・環境・社会の各視点からの「地球環境と人類との関係」に関して、担当教員が取りあげた課題についてレポートを提出を求める。
[Textbooks]
講義プリントを配布する。
[References, etc.]
(References, etc.) Introduced during class
[Study outside of class (preparation and review)]
予習:講義で紹介する参考文献を予め読んでくる。
[Other information (office hours, etc.)]
適宜、質問できるように3人の教員のオフィスアワーを設定する。